

福間洸太郎

愛や哀しみ、人の生きようが溢れる一曲一曲。
福間が奏でる生きることへの壮大なラブレター。

ピアノ・リサイタル

ワルツとノクターンの調べ

©Marc Bouhiron

2019. **9.15** 日 13:30開場
14:00開演

全席
自由

柏崎市文化会館 アルフォーレ 大ホール

前売券

一般

2,000円(当日2,500円)

学生券(中学生以下)

1,000円(当日1,500円)

※5歳以上の方入場可能、但しお席は必要(4歳以下入場不可)

プレイガイド

柏崎市文化会館アルフォーレ・柏崎市産業文化会館・わたじん楽器ララファイ

1部

- ショパン ノクターン遺作 嬰ハ短調
華麗なる大円舞曲
- ビゼー ノクターン 二長調
演奏会用大ワルツ 変ホ長調
- スクリャーピン ... 左手のためのノクターン Op.9-2
ワルツ Op.38
- チャイコフスキー.. ノクターン 嬰ハ短調
くるみ割り人形より「花のワルツ」(タニエーフ編曲)

休憩

2部

- ショパン ノクターン第13番 ハ短調
ワルツ第5番 変イ長調 Op.42
- フォーレ ノクターン第8番 Op.84-8
ワルツ・カプリス第1番 イ長調 Op.30
- ラヴェル 亡き王女のためのパヴァーヌ
ラ・ヴァルス(福間編曲)

主催：福間洸太郎柏崎後援会

後援：柏崎市、教育委員会、(公財)かしわざき振興財団、柏崎日报社、FMピッカラ、
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会、株式会社わたじん

●問い合わせ先 福間洸太郎柏崎後援会

kotaro1982kashiwazaki@gmail.com

「今年も柏崎市文化会館アルフォーレで弾かせていただけることを、大変嬉しく光栄に思います。昨年11月にここでCD録音した際、特に『ラ・ヴァルス』を弾いている時に、このプログラムを思いつきました。

ワルツとノクターンというとショパンが有名ですが、実は色々な作曲家が名作を書き残しています。ワルツの軽快な三拍子や、ノクターンの甘く切ないメロディに込められた作曲家の様々な想いが、アルフォーレの素晴らしい音響とピアノ、そしてお客様の熱気とどのような化学反応を起こすか、楽しみでなりません。」

福間光太郎

PROFILE

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学で学ぶ。20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝（日本人初）およびショパン賞受賞。

これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、ウィグモアホール、サントリーホールでリサイタル他、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラとの共演も多数。2016年7月にはネルソン・フレイレの代役として急遽、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団定期演奏会において、トゥガン・ソヒエフの指揮でブラームスのピアノ協奏曲第2番を演奏し喝采を浴びた。CDは「France Romance」（ナクソス）など、これまでに14枚をリリース。現在ベルリン在住。

オフィシャル・サイト

<http://www.kotarofukuma.com>



●会場案内

柏崎市文化会館 アルフォーレ
〒945-0054 柏崎市日石町4番32号
TEL: 0257-21-0010

交通のご案内

- JR柏崎駅より徒歩約7分
- 柏崎I.Cより車で約10分

※無料駐車場約500台
(車椅子・思いやりスペース20台含む)